



本部組織の一部改正について

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、中期経営計画「創ろうイ・イ・イ・イ」において戦略を支える成長エンジンと位置付けているDXを推進し、お客さまへの新たな価値・体験の提供と生産性の飛躍的向上を実現するため、2024年4月1日付で本部組織の一部を改正しますので、下記のとおりお知らせします。

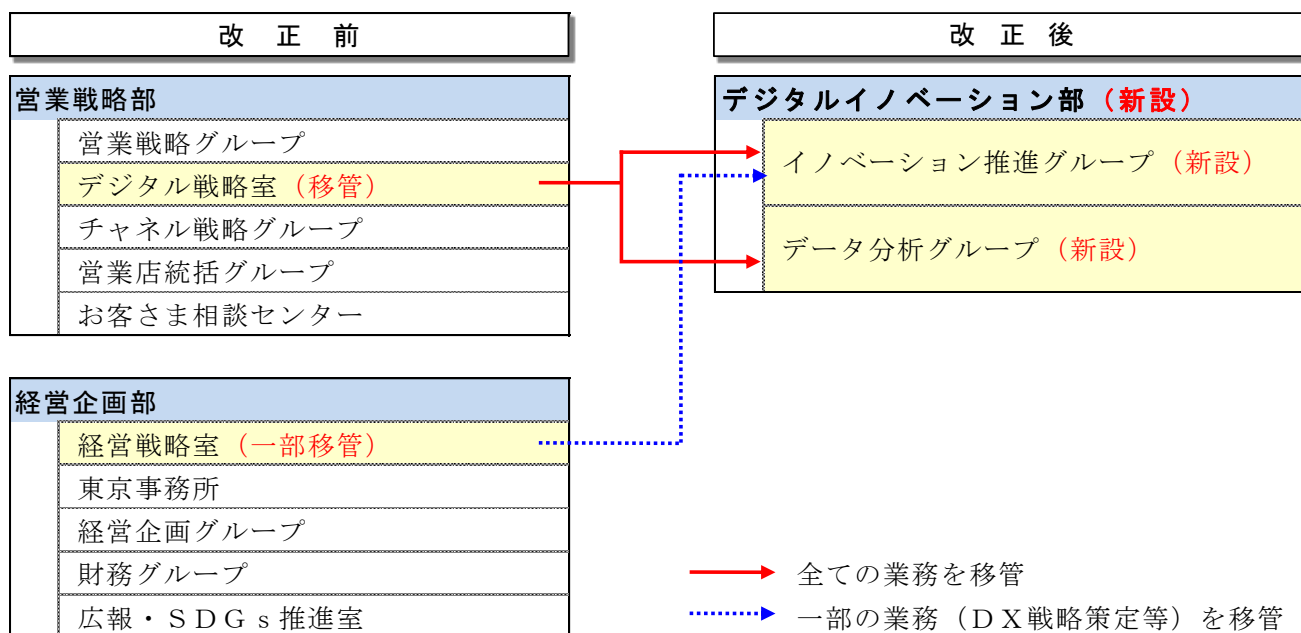
記

1. 改正内容

（1）デジタルイノベーション部の新設

- 急速にデジタル化が進展する社会において、多様化するお客さまの課題やニーズに対応することを目的として、行内で分散しているDX推進機能と人材を集約し、「デジタルイノベーション部」を新設します。
- 同部内に、主にデジタルを活用し、イノベーションを創出する企画・推進を行う「イノベーション推進グループ」、並びに主にデータの集約・分析により、データに基づく課題解決に向けた施策の企画・立案業務を行う「データ分析グループ」を新設します。なお、営業戦略部デジタル戦略室の業務は全てデジタルイノベーション部に移管されるため、同室を廃止します。
- この組織改正により、全社的なデータ利活用とデジタル化の推進をリードする体制を構築し、お客さまの利便性向上や一人ひとりのニーズに合ったサービスのご提供、地域社会の課題解決に取り組み、法人・個人のお客さまや地域社会のウェルビーイングの向上につとめてまいります。

<組織改正の略図>



2. 実施日

2024年4月1日（月）

以上

百十四銀行のDXの取り組みと今後の方針

- 中期経営計画「創ろうい・い・ヨ♪」におけるDXの位置付け
- ・「創ろうい・い・ヨ♪」（2023年4月～2026年3月）では「DX」を、4つの重点戦略を支える成長エンジンと位置付け、6つの重点分野を定め、各種施策に取り組んでおります。

【中計の戦略体系図と主要なDX施策】



【初年度の主な成果】

主要施策	概要・進捗状況
114バンキングアプリの機能拡充	2024年3月末、カードローン借入・返済・照会機能をリリース予定
データベースマーケティング	リテール分野で実施中。今後、法人分野に拡大予定
店頭タブレットの導入・機能拡充	2024年3月21日、一部諸届について取扱開始予定
事業性融資契約の電子化	システム開発に着手済（2024年11月リリース予定）
業務用スマートフォンの有効活用	2024年6月、内線化及び一部行内システムとの接続を開始予定

➤ 今後の方針

- ・お客さまの利便性向上や新たな価値・体験の提供に向け、今回のデジタルイノベーション部新設を機に、検討中の施策の早期実現、新たな施策の創出につとめてまいります。
- ・また、生成AIを始めとする新たなデジタル技術も果敢に取り入れていくことで、「データ及びデジタル技術を基点としたビジネスの変革」に向けた取組みを加速してまいります。

主要施策	概要
法人ポータルへの導入	法人のお客さまの各種手続やサービス提供のプラットフォーム
ペーパーレス化の推進	店頭タブレットの対象取引拡大やお客さま宛通知状等の電子化
114バンキングアプリの機能拡充	投資信託機能（購入・売却・照会）、普通預金複数口座対応等
業務用スマートフォンの有効活用	配布対象の拡大や効率化につながる各種業務アプリの導入